

講演番号を記入して下さい
(後日連絡します)

原稿見本 2-1 (和文の場合, 1 ページ目)

25mm

(A101 - 1)

表題 (和文) は 12pt, 強調 (ボールド)

A101 講演論文の書き方 第 2 報 必要に応じて副題

表題 (英文) は大文字で 10pt,
ボールド

(1 行あける)

講演番号—ページを記入し
て下さい (後日連絡します)

INSTRUCTIONS FOR MANUSCRIPT PREPARATION

2nd Report : Subtitle if you need

(1 行あける)

講演者の前に ○、35 歳未満は

○ 冷凍 太郎* (四ツ谷大工), 空調 花子** (新宿工大理工), 食品 二郎*** (三栄大工)

○ Taro REITO*, Hanako KUCHO** and Jiro SHOKUHIN***

*Department of Mechanical Engineering, Yotuya University, Shinjuku-ku, Tokyo, 160-0008, Japan

**Department of Physics, Shinjuku Institute of Technology, Meguro-ku, Tokyo, 152-0033, Japan

***Department of Chemical Engineering, Sanei University, Shibuya-ku, Tokyo, 151-0053, Japan

(2 行あける)

ここから英文 Abstract を書いてください
(150 words 以内, 10pt の Times New Roman(推奨),
シングルスペースで印字する)

著者の氏名 (和文) は 10 pt,
氏名 (英文) は 10 pt の文字,
シングルスペース, 英文による
著者の姓(family name)は大
文字のみを用いる, その下に
英文による所属を加える.

A4 2 枚または 4 枚で作成し, PDF(.pdf)ファイルを提出してください.
PDF ファイルを作成する際は, フォントや画像などは PDF ファイルに完全に埋め込み, どのパソコンで
も同様に表示・印刷できるように PDF 変換ソフトウェアを設定して下さい.
なお, 作成要領を満たしていない場合には, 再提出して頂きます.

(原稿内の日本語は明朝体 (推奨), 英語は Times New Roman(推奨)とする)

20mm

20mm

..... (Abstract 終了)

(1 行あける)

Keywords: 英文で 3 ~ 6 組の keywords をセンタリングで記入.

(2 行あける)

1. まえがき

見出しは 10 pt の強調文字で, 本文は 10 pt の明朝
体 (推奨) 全角文字を用いて 1 ページあたり

2 3 文字 × 5 0 行 × 2 段 (段の間隔 8 mm) で
印字する.

章見出しの前後に 1 行ずつあける.

(1 行あける)

Eq.(1)は式の例です.

(1 行あける)

$$G - F = pV$$

(1)

8mm

2. 実験装置および実験方法

実験装置を新たに設計製作し,
(1 行あける)

2.1 温度測定

国際温度目盛 1990 により白金抵抗測温体は
(1 行あける)

(1) 温度計の取付け

配管への熱電対の取付けには

25mm

Fig.1 は図の例である。図は白黒印刷でも分かるように作成する。

文献は, 本文中で[1],[2,3],[4-7]のように番号で示す。

[例]

Keyes ら [1] はアンモニア(NH₃)の飽和蒸気圧を.....

図表の説明はすべて英文とする。

図表の幅が, 段の幅を超える場合は, 2 段分の幅(ページの幅)をはみ出さないように。

10pt の文字(すべて英文), シングルスペース

Table 1 は表の例である。

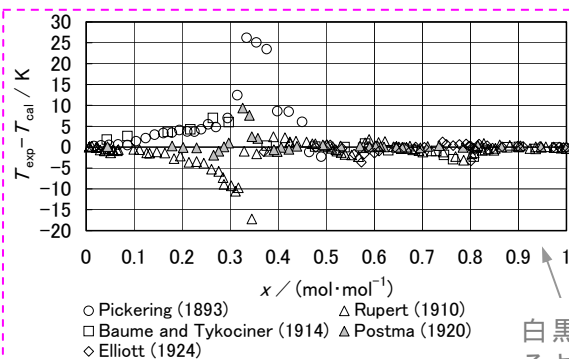
(1 行あける)

Table 1 Historical Data of Vapor Pressure of Ammonia
(1 行あける)

Author	Year	T	p	Ref.
Keyes	1918	240-398	0.103-9.96	1
Cragoe	1920	195-343	0.00563-3.31	25
McKelvey	1923	195-195	0.1	26
Beattie	1930	303-405	1.17-11.3	8
Overstreet	1937	176-242	0.0008-0.1114	27

10pt の文字、シングルスペース

25mm



白黒印刷で分かるように作成

(1 行あける)

Fig.1 Deviation of Measured Freezing Point Temperatures from Correlations by Tillner - Roth[2]

(1 行あける)

10pt の文字(すべて英文), シングルスペース

5. 結論

20mm

謝辞 (科研費番号など)

(本文終了)

(1 行あける)

NOMENCLATURE

c_p	: isobaric specific heat capacity, $\text{kJ} \cdot \text{kg}^{-1} \cdot \text{K}^{-1}$
F	: Helmholtz function, kJ
G	: Gibbs function, kJ
h	: specific enthalpy, $\text{kJ} \cdot \text{kg}^{-1}$
p	: pressure, kPa
T	: temperature, K
t	: Celsius temperature,
V	: volume, m^3

(1 行あける)

REFERENCES

- [1] F.G. Keyes and R.B. Brownlee : *J. Am. Chem. Soc.*, **40**(1), 25(1918).
- [2] R. Tillner-Roth et al. : “*Thermodynamic Properties of Pure and Blended Hydrofluorocarbon (HFC) Refrigerants*”, JSRAE, (1997).
- [3] T. Miyazaki and K. Oguchi : *Proc. 2001 JSRAE Annual Conf.*, JSRAE, 181(2001). (in Japanese)

原稿には枠線を記入しない

原稿には枠線を記入しない

25mm

